

平素より、私どもJA晴れの国岡山をご利用、お引き立ていただきまして厚くお礼申し上げます。
 さて、このたび当JAでは半期（9月末）ディスクロージャーを以下の項目について開示いたしますので、皆さまの当JAに対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。
 今後とも、みなさまに信頼されるJAとして努力してまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月
 晴れの国岡山農業協同組合

農協法に基づく開示債権の状況

(単位：百万円)

債権区分	令和5年3月末	令和5年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	765	785	19
危険債権	722	660	△ 62
要管理債権	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-
正常債権	322,999	335,845	12,845
合計	1,488	1,446	△ 43

■「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

■「危険債権」

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

■「要管理債権」

「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

■「三月以上延滞債権」

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

■「貸出条件緩和債権」

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利になる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

■「正常債権」

債務者の財政状況及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

単体自己資本比率（国内基準適用）

令和5年3月末	令和5年9月末（見込）
12.85%	12.93%

■ 平成19年3月末より、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農林水産省告示2号）の規定に基づいて自己資本比率を算定しています。

主要勘定の状況

（単位：百万円）

区 分	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
貯 金	1,355,737	1,342,106	1,349,134
貸 出 金	319,100	324,080	336,684
預 金	966,711	944,823	939,024
有 価 証 券	57,442	58,806	57,890

有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

<満期保有目的の債券>

種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
満 期 保 有 目 的	8,356	8,205	△ 150	10,908	10,569	△ 338

<その他有価証券>

種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価 又は償却原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価 又は償却原価	差 額
そ の 他	50,450	53,691	△ 3,240	46,982	52,800	△ 5,817

■ 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

※記載金額の端数処理

金融再生法開示債権、主要勘定の状況、有価証券等時価情報、リスク管理債権残高の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。そのため、内訳金額を合計した金額が合計欄記載の金額と一致しない場合があります。なお、金額が0の科目については「-」、百万円未満の科目については「0」で表示しています。

農業振興ビジョン（目指す姿）

JA晴れの国岡山「統一ブランド」「地域ブランド」「新規ブランド」作って元気！食べて元気！
～「JA晴れの国岡山」産の農畜産物が、みんなを元気にする～

スローガン

地域の農業振興なくして、JAの存在意義なし

JAの営農指導等総合事業の発揮なくして、地域農業の活性化なし

JA役職員の地域農業振興への思いなくして、「組合員・農業・地域」の元気なし

農業振興戦略

(1) 農業振興に向けた2030年度までの目標数値

販売品取扱高目標→300億円以上

岡山県の農業産出額に対する販売品取扱高のシェア率→20%以上

(2) 農業の担い手育成支援の充実

- ① 担い手農家の類型化と階層別支援及び既存組織支援の充実
- ② 担い手農家への産地実態に応じた農作業など労働力の支援
- ③ 新規就農者などの確保、育成
- ④ 生産者組織活動の活性化
- ⑤ 集落営農の組織化、法人化、広域連携

(3) 販売を起点とした生産拡大の取り組み

- ① 消費者(実需者)ニーズに対応する生産販売の方向
- ② 統括本部エリアを超えた広域的な生産販売の取り組み
- ③ 知的財産権活用による販売の拡大
- ④ 消費者との信頼を築く食の安全確保対策の徹底

(4) JA総合力を発揮する実践体制の充実

- ① 農業の担い手確保、育成に向けた営農指導、サポート体制の強化
- ② 青色申告サポート体制の拡充
- ③ 農業生産トータルコスト低減の取り組み

(5) 次世代へつなげる農業環境の整備

- ① 農用地の遊休防止対策
- ② 鳥獣被害対策
- ③ 農業者の安全と経営の安心
- ④ 農業経営事業

地域貢献情報

全般に関する事項

■ 協同組織の特性

当組合は「組合員・地域・役職員、みんなが元気になる農業・地域の創造へ」を経営理念とし、組合員・利用者・地域のみなさまとのつながりを第一に、よりよいサービスを提供し続けるJAとして社会的責任を果たします。

■ 組合員数・出資金

組合員数： 正組合員 88,486人 准組合員 51,130人
出資金： 25,344百万円

地域からの資金調達の状況

貯金積金残高	1,349,134百万円
貯金商品	総合口座・普通貯金・当座貯金・貯蓄貯金・定期積金・定期貯金 等

地域への資金供給の状況

貸出金残高	336,684百万円
制度融資取扱状況	設備投資、経営規模の拡大、新規作物の導入等、地域農業の担い手のみなさまのご要望に応えるため次のような資金を取扱っています。 農業近代化資金・農業改良資金・日本政策金融公庫資金 等
融資商品	一般資金(貯金担保・共済担保)・住宅ローン・マイカーローン 等

農業振興活動・文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

農業振興活動	<ul style="list-style-type: none">・ 組合員向けインボイス制度研修会を管内各地で開催・ ニーズに合わせ小規格化した肥料の販売・ 米・特産物消費拡大に向けたキッチンカーの運行開始・ 特産「桃太郎トマト」の万能ソースを商品化・ JA独自の大規模イベント「白桃フェスティバル」の開催・ 選果場等へ鮮度保持技術やモモの硬度測定器など最新機器の導入・ 農業資材のオンラインショップ「晴ればれeネット」の開設・ JAグループとして国消国産キャンペーンの実施、自給率向上へ啓発活動・ 役員が管内13市10町2村へ資材高騰支援要請
文化的・社会的貢献に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・ 市町村へ交通安全機器を贈呈・ 小学生へ金融の基礎を教える出前授業「お金のキホン」の実施・ 警察署と連携し交通安全教室の開催・ 小学校へ「子ども110番の家」の目印となるカラーコーンを寄贈・ 暮らしき作陽大学とアスパラガスの食品ロス無くすための共同研究を開始
利用者ネットワーク化への取り組み	<ul style="list-style-type: none">・ 年金友の会・ グラウンドゴルフ大会の開催・ 農業青色申告会・ 女性部・フレッシュミズの活動
情報提供活動	<ul style="list-style-type: none">・ 広報誌(晴ればれ)の発行・ HP、SNS(Twitter,Instagram,LINE)の更新 等
店舗体制	<ul style="list-style-type: none">・ 94支店